

令和7年度 後期
宇都宮市民大学

募集期間 9/1(月)~9/16(火)

専門講座

I 郷土を愛する
「宇都宮学」コース

1 歴史に見る鬼怒川
～川の怒りと恩恵・川の変容～

II 今を読み解く
現代社会コース

2 科学の進歩と文明の近未来を考える
～私たちの生活は科学により進化するのか？
どのような文明に発展するのか？～

3 「こども」「高齢者」の枠組みを超えて
～様々な視点から考える少子高齢化社会～
【宇都宮大学連携講座】

III 暮らしを彩る
文化・教養コース

4 大和朝廷誕生の謎に迫る
～九州説の日向国か？畿内説の
奈良県纏向遺跡か？～

5 見る・知る・わかる 仏像の歴史

6 蔦重の時代と浮世絵のその後

1 歴史に見る鬼怒川

～川の怒りと恩恵・川の変容～



概要 宇都宮の東部を流れる鬼怒川は、昔から地域の人々に多くの恵みを与えてくれた河川でした。特に、舟運が物資運搬の主力であった近世社会では、鬼怒川を通して江戸の物資が運び込まれるとともに、下野からは木材や奥羽からの特産物が江戸にもたらされました。それに付随して、時には伝染病なども川を北上してきました。一方、「鬼が怒る」と書かれた通り、大洪水が幾度も起こり、多大な被害を沿岸地域に与えました。現代社会では、ダムの建設など様々な治水対策が行われています。近世から現代までの鬼怒川の歴史を「自然と人の共存」というテーマから振り返ります。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) ※第6回は館外学習 **期間** 10月16日～12月4日の木曜日 午前10時～正午 **定員** 90名 **受講料** 3,500円 (館外学習は別途自己負担)

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月16日 (木曜日)	鬼怒川舟運を探る ～阿久津・板戸・道場宿河岸～	宇都宮市文化財保護審議委員会 元委員長 大嶽 浩良 氏	講義
2	10月23日 (木曜日)	享保8年の五十里洪水 ～1723年8月10日～		
3	10月30日 (木曜日)	近世における鬼怒川利用 ～西鬼怒川と「市の堀用水」～		
4	11月13日 (木曜日)	川を北上する伝染病 ～明治12年のコレラ流行～		
5	11月20日 (木曜日)	近世末から近代における流域の大規模開墾 ～堤防の変化と明治末期の洪水～		
6	11月27日 (木曜日)	昔日と今日の鬼怒川を探る ～宇都宮市とさくら市の史跡を通して～		館外学習
7	12月4日 (木曜日)	田中正造と鬼怒川調査 ～正造の洪水論と河川調査～		講義

専門講座 II 今を読み解く現代社会コース

講座企画・運営ボランティアスタッフ「宙」企画講座

2 科学の進歩と文明の近未来を考える

～私たちの生活は科学により進化するのか？どのような文明に発展するのか？～



概要 量子コンピュータ・三次元点群データ・AI (人工知能)・水素・地球温暖化とその対策。これらの技術分野は日々進化し、持続可能な未来に向けての重要な役割を果たすものとして、環境や産業社会における変革を促進することが期待されています。近未来の私たちの生活を考えてみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 10月25日～11月22日の土曜日 午前10時～正午 **定員** 90名 **受講料** 2,500円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月25日 (土曜日)	量子コンピュータ 桁違いの計算能力 ～国産計算機、本格稼働～	帝京大学理工学部総合理工学科 准教授 湯川 英美 氏	講義
2	11月1日 (土曜日)	三次元点群データを活用した未来のまちづくり	静岡県交通基盤部建設政策課 イノベーション推進班 班長 川田 祐一 氏	
3	11月8日 (土曜日)	AIの未来と課題	読売新聞東京本社 教育ネットワーク事務局 大石 暁 氏	
4	11月15日 (土曜日)	カーボンニュートラルに向けて ～再生可能エネルギーとグリーン水素～	株式会社大林組 グリーンエネルギー本部 担当部長 梶木 盛也 氏	
5	11月22日 (土曜日)	どうする日本？ ～地球温暖化と今私たちにできること～	帝京大学 名誉教授 飽本 一裕 氏	

3 「こども」「高齢者」の枠組みを超えて

～様々な視点から考える少子高齢化社会～



概要 日本が抱える超高齢化社会に伴う課題への対応策として、よく子育て支援や高齢者への支援が着目されます。本講座では、各世代に限定した視点にとらわれず、より多様な視点から、現代日本が抱える少子高齢化にまつわる課題へアプローチする研究を紹介します。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) ※第1回は宇都宮大学峰キャンパス

期間 11月20日～12月25日の木曜日 午後2時～午後4時

定員 90名

受講料 2,500円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	11月20日 (木曜日)	こどもをめぐる現状・課題とその支援	宇都宮大学共同教育学部 教授 長谷川 万由美 氏	講義
2	12月 4日 (木曜日)	子育て世帯が外出しやすいまちづくり	宇都宮大学地域デザイン科学部 教授 大森 宣暁 氏	
3	12月11日 (木曜日)	超高齢化社会の暮らしと森林	宇都宮大学農学部 教授 山本 美穂 氏	
4	12月18日 (木曜日)	地域社会と移動：国際移動と国内移動の観点	宇都宮大学国際学部 助教 申 恵媛 氏	
5	12月25日 (木曜日)	高齢者にもやさしい都市と交通	宇都宮大学地域デザイン科学部 准教授 長田 哲平 氏	

専門講座 III 暮らしを彩る文化・教養コース

講座企画・運営ボランティアスタッフ「宙」企画講座

4 大和朝廷誕生の謎に迫る

～九州説の日向国か？畿内説の奈良県纏向遺跡か？～



概要 古代史の中で、謎の四世紀と言われている空白の時代があります。古事記・日本書紀・魏志倭人伝・宋書やさきたま古墳から発掘された「金錯銘鉄剣」に刻まれた115文字の意味、最新の発見からどのような過程で大和朝廷が誕生したかを紐解きます。歴史の謎解きに参加してみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) ※第4回は館外学習

期間 10月21日～12月2日の火曜日 午後2時～午後4時

定員 90名

受講料 3,500円 (館外学習は別途自己負担)

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月21日 (火曜日)	日向から東を目指した神武天皇 ～神武天皇陵大改修と宇都宮藩の「文久の修陵」～	NHK文化センター宇都宮教室 講師 高橋 昭夫 氏	講義
2	10月28日 (火曜日)	銅鐸文化の消滅 ～2代綏靖天皇から9代開化天皇は架空の天皇か？～		
3	11月 4日 (火曜日)	三輪王朝と纏向遺跡 ～畿内説の本拠地纏向にある三代王朝宮跡～		
4	11月11日 (火曜日)	館外学習 ～大和朝廷に関する さきたま古墳群の史跡現場を訪ねる～		館外学習
5	11月18日 (火曜日)	「日本武尊」の聖征伝承 ～九州と東国の平定伝承の奇跡？～		講義
6	11月25日 (火曜日)	巨大古墳の造営 ～神功皇后の三韓征伐伝承の真実？～		
7	12月 2日 (火曜日)	謎の四世紀に大和朝廷は誕生した ～大和朝廷を確立した天皇は誰か？～		

5 見る・知る・わかる 仏像の歴史



概要 飛鳥時代の6世紀半ば頃に仏教が日本に伝わり、仏像は時代の美意識を映した姿で制作されてきました。本講座では、京都・奈良の基準作例や、地元栃木や宇都宮の作例の映像を見ながら、仏像の時代的な特徴を学びます。

身近にある素晴らしい仏像を知ること、あらためてわが国やふるさと宇都宮の歴史と魅力に触れてみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) ※第5回は館外学習
期間 10月21日～11月18日の火曜日 午前10時～正午
定員 90名
受講料 2,500円 (館外学習は別途自己負担)

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月21日 (火曜日)	飛鳥時代の彫刻 ～奈良・法隆寺金堂釈迦三尊像ほか～	文星芸術大学 教授 大澤 慶子 氏	講義
2	10月28日 (火曜日)	奈良時代の彫刻 ～奈良・薬師寺薬師三尊像ほか～		
3	11月 4日 (火曜日)	平安時代の彫刻 ～京都・神護寺薬師如来像、宇都宮・大谷寺像ほか～		
4	11月11日 (火曜日)	鎌倉・南北朝時代の彫刻 ～足利・光得寺大日如来像、宇都宮・興禅寺像ほか～		
5	11月18日 (火曜日)	お寺の拝観 (伝法寺ほか)		館外学習

6 つたじゅう 蔦重の時代と浮世絵のその後

リクエスト講座



※令和4年度後期に開講した「浮世絵の魅力を知る」の内容と同じです。

概要 NHK大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」の主人公、蔦屋重三郎が生きた時代を中心に浮世絵の流れを辿ります。「浮世絵」と聞いて私たちがイメージするカラフルな木版画が誕生したのは、蔦重が10代半ばのことでした。本講座では、その多色摺木版画「錦絵」の誕生から蔦重が歌麿や写楽をプロデュースして浮世絵界を盛り上げる「浮世絵黄金期」、そして、葛飾北斎や歌川広重、歌川国芳が活躍する江戸後期・幕末期までを見ていきます。浮世絵の歴史や基礎知識を学ぶことによって蔦重の活躍やその時代背景についての理解も深まり、大河ドラマを見る楽しさがより一層高まることでしょう。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階)
期間 10月20日～12月15日の月曜日 午前10時～正午
定員 90名
受講料 3,000円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月20日 (月曜日)	春信 ～錦絵の誕生～	浮世絵研究家 茂木本家美術館 副館長 長井 裕子 氏	講義
2	10月27日 (月曜日)	歌麿 ～浮世絵の黄金期～		
3	11月10日 (月曜日)	写楽 ～謎の浮世絵師～		
4	11月17日 (月曜日)	北斎 ～鮮やかな青の時代～		
5	12月 1日 (月曜日)	広重 ～旅と名所～		
6	12月15日 (月曜日)	国芳 ～驚き、笑い、そして反骨～		

受講のご案内

宇都宮市民大学は平成5年の開講以来、市民の皆様の高度で専門的な学習ニーズにお応えするため、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、様々な講座を開講しています。

講座内容

1ページから3ページをご覧ください。

対象

宇都宮市内に在住、通勤・通学している人。
ただし、応募者が定員に満たない講座のみ、市外の人でも受講できます。

申込方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

①「申込専用フォーム」にアクセスする

→右記のQRコードを読み込み、申込専用フォームに必要事項を入力してください。

申込専用
フォーム→



②ファクス、郵便はがきで送る

→記載例を参考に下記の必要事項を明記し、市民大学事務局にお送りください。

必要事項

- ①希望講座名 ②氏名(フリガナ)
③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥年代
⑦過去の受講経験の有無

— 記載例 —

- ①希望講座名 ②科学の進歩と文明の近未来を考える
③「こども」「高齢者」の枠組みを超えて
②氏名(フリガナ) 宇都宮 花子(ウツノミヤ ハナコ)
③郵便番号 320-0806
④住所 宇都宮市中央1-1-13
⑤電話番号 632-6332
⑥年代 30代
⑦受講経験の有無 あり

③市民大学事務局の窓口で申込用紙に記入して提出する

→市民大学事務局(人材かがやきセンター内)の受付窓口にお越しください。
所在地：宇都宮市中央1-1-13(中央生涯学習センター4階)

●受付日時

平日の午前8時30分～
午後5時15分

申込期間

令和7年9月1日(月)～9月16日(火) 必着

※応募者が定員に満たない講座に限り、9月17日(水)から9月30日(火)まで随時お申し込みができます。ご希望の講座の応募状況を電話でお問い合わせの上、上記申込方法にてお申し込みください。

結果通知

受講の可否は、9月末頃に、申込者全員に通知します。

※応募者が定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

お申し込みについて

- 1人で複数の講座に申し込むこともできます。
- ⑥「蔦重の時代と浮世絵のその後」は、令和4年度後期に開講した「浮世絵の魅力を知る」の内容と同じです。前回受講された方はご注意ください。
- 電話・Eメールによる受付はいたしません。
- 個人情報については、宇都宮市民大学・人材かがやきセンターが実施する事業にのみ使用させていただきます。
- 託児サービスは実施いたしません。
- 受講料は結果通知に同封する「払込取扱票」にてお近くの郵便局等で納付いただきます。振込手数料は受講者負担となりますので、あらかじめご了承ください。なお、受講料は出席回数に関わらず、当該講座全期間あたりの料金です。
- 受講決定後にやむを得ない理由で講座の受講をとりやめる場合は、Eメールやファクスなどで、必ず市民大学事務局にご連絡ください。(電話での受付は行っておりません。)なお、いただいた受講料の返金はいたしません。

市民大学を受講される皆様へ

受講上のお願い

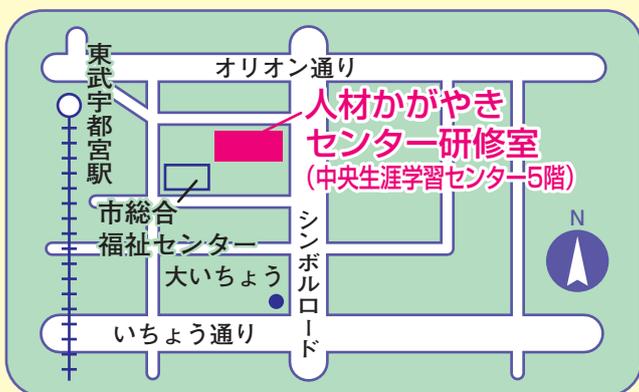
- マスクの着用については個人の判断となりますので、着用するマスクは各自で準備をお願いします。また、水分補給のための飲み物や寒さ対策のためのひざ掛け等も各自で準備をお願いします。

館外学習について

- 館外学習の時間・行程表などの詳細は、各講座の開講後にお知らせします。
- 館外学習に係る費用は別途ご負担いただきます。また、納付後の返金はいたしません。
- 館外学習当日に体調不良等で出席が困難になった場合は、必ず市民大学事務局までご連絡ください。

その他

- 講師の所属や役職等は令和7年8月8日時点のものです。
- 状況により内容を変更、または開催を中止する場合があります。



お問い合わせ・お申し込み先

宇都宮市民大学事務局（人材かがやきセンター内）

〒320-0806 宇都宮市中央1-1-13

（中央生涯学習センター4階）

TEL：028-632-6332（お問い合わせのみ）

FAX：028-632-6336

Mail：college@city.utsunomiya.tochigi.jp

（お問い合わせのみ）

会場アクセス

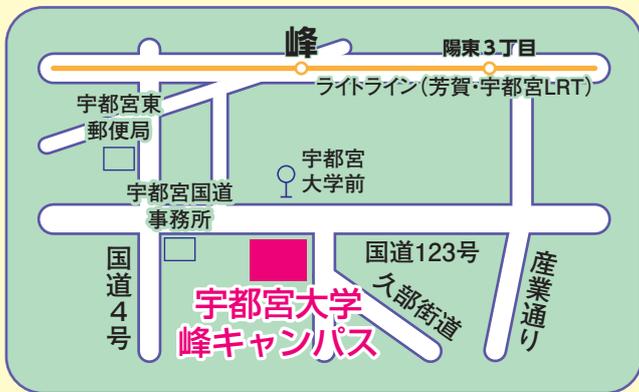
【人材かがやきセンター】

- 東武宇都宮駅から徒歩5分
- 関東バス・JRバス関東「県庁前」下車、徒歩5分
- 市内循環バス「きぶな」で「総合福祉センター前」下車

【宇都宮大学峰キャンパス】

- 関東バス「宇都宮大学前」下車
- ライトライン（芳賀・宇都宮LRT）で「峰」下車、徒歩12分

※駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。



表紙イラスト『ペンが剣より強し』

制作：宇都宮メディア・アーツ専門学校
ビジュアルデザイン科 細谷 珠星さん

制作者コメント

表紙デザインのアイデアを考えている最中、友人に『ペンが剣より強し』ということわざがあることを教えてもらい、その言葉をもとに調べデザインしました。万年筆と剣を交差して配置し、カッコイイ感じに表紙をデザインしました。



●発行 / 2025年9月1日

●発行人 / 宇都宮市民大学運営協議会

●主催 / 宇都宮市 宇都宮市教育委員会

●実施 / 宇都宮市民大学運営協議会